

第 113 回 JUNBA 理事会議事要旨

1. 日時・場所

日時：2016年8月12日（金）14:00～16:00
（オンライン会議）

2. 出席者

九州大学（松尾会長）、大阪大学（樺澤副会長）、桜美林大学（堂本理事）、
名古屋大学（神山理事、岩倉氏）、福岡工業大学（米田アドバイザー、千綿理事）、
龍谷大学（山崎理事）、早稲田大学（服部理事）、JSPS（田宮事務局長、中村、橋本）

3. 議事

議事に先立ち、第 112 回理事会議事要旨案を了承した。

(1) 新規入会申請について

奈良先端科学技術大学院大学より正会員入会申込みがあった旨、資料2をもとに田宮事務局長から説明があった。審議の上、正会員としての入会が承認された。

(2) JUNBA2016シンポジウム

- a. ランチョンの在り方について、資料3-1をもとに服部理事より説明があった。出席者については、各JUNBA理事大学の本部代表者1名、拠点代表者（JUNBA理事）1名を原則として、各大学から事務局へ登録していただくこととした。議題については、この案を踏まえ、各大学からの情報や意見をとりまとめた上で、再度打合せの機会を設けることとなった。
- b. パネルセッションの配置・スライド内容について資料3-2をもとに事務局より確認した。パネルセッション登壇者については、セッション1開始時に全員が同じタイミングで登壇することを確認した。
- c. 当日配布資料の内容について、資料3-3をもとに事務局より確認した。配布資料別紙1のJUNBA概要について、今回シンポジウムのテーマが「10年を振り返る」であることから、過去10年のJUNBAシンポジウム開催実績一覧を追加することとした。また、各大学が用意する資料については、大学の海外戦略資料を基本として、シンポジウム参加者（実務担当者）に役立つものを各大学が選定することとした。事務局で資料の置場所を確保し、後日各大学へ使用可能なスペースをお知らせすることとした。資料の事前郵送可否について、事務局から会場へ確認することとした。
- d. レセプション閉会挨拶について、樺澤副会長が担当することを確認した。
- e. シンポジウム報告書に関して、従来のものから形式を変更し、議事要旨のみをまとめる予定であることを確認した。また、後日、報告書巻頭言の挨拶文を松尾会長に依頼することとした。
- f. 前日打合せ等について、事務局から日程を確認した。実際の出欠人数については事務局からメールで再度確認することとした。

(3) 総領事館訪問について

7/26の総領事館訪問について、資料4をもとに事務局から報告があった。

(4) 活動報告について

各拠点より、資料5をもとに2016年度活動報告の更新について報告があった。

4. 次回打合せ日時と場所

ランチョンの内容について、再度打合せを行うこととした。実際に会える方は集まり、適宜 Skype での参加も可とすることとした。日程は事務局よりメールにて調整することとした。

以上